

視聴覚教育

視聴覚
ライブラリー
特別号
(499号)
発行日
R7. 9. 30
編集・発行
岡崎市AVL

令和七度(第51回) 全国自作視聴覚教材コンクール結果

9月1日(月)に全国自作視聴覚教材コンクール受賞結果が発表された。おかげで映像教材研究会が昨年度制作した4教材を出品、そのうち最優秀賞・文部科学大臣賞をはじめ、3作品が入賞の栄に浴した。9月29日(木)に、霞が関プラザホールにて、第51回全国自作視聴覚教材コンクール入賞作品発表会が行われた。最優秀賞受賞は5年連続の受賞で、通算28作品目、29作品目となる。

●中学校部門

【最優秀賞・文部科学大臣賞】

「持続可能な「オクオカ」を目指して」
～放置竹林と岡崎竹千代ポーク～
(社会科、映像教材)
おかげで映像教材研究会令和六年度B班

- (班長) 忠内 亮太
(副班長) 太一 大塚 真悟
(班員) 長瀬 太一 加藤 明
山口 隆寛 藤 俊
松浦 圭祐 近藤 雄一
中山美奈子



●小学校部門

【最優秀賞・文部科学大臣賞】

「岡崎の石工技術を守る」
～新しい意志で紡ぐ人々～
(社会科、映像教材)
おかげで映像教材研究会令和六年度C班

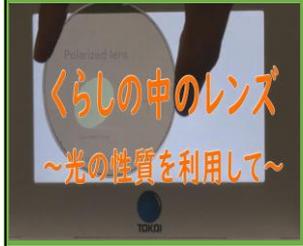
- (班長) 酒井 雄一
(副班長) 森 綾子
(班員) 里見 涼多 浅井 博規
安原 宏紀 峯澤 泰季
石川 晶善 廣藤 静香
手嶋 夕菜 保田 晴香
佐渡 英彰



【優秀賞】

「くらしの中のレンズ」
～光の性質を利用して～
(理科、映像教材)
おかげで映像教材研究会令和六年度A班

- (班長) 山本 悠司
(副班長) 服部 将也
(班員) 杉山 康子 高木 薫
島田 豪 神谷 明彦
渡邊 実咲 佐藤 雄太
米澤 和志 太田 尚志



ライブラリーだよ

●第23回ふるさと岡崎メディアコンクール
視聴覚ライブラリー主催の「ふるさと岡崎メディアコンクール」を今年度も開催します。子供たちの映像作品や、授業で使うために自作した視聴覚教材などをぜひ御応募ください。

【募集期間】
令和7年10月1日(水)～11月28日(金)

(1) QRコードでの申込
(2) 郵便または直接持参にて
※QRコードで申込ができない場合に限る

※学校の場合は巡回郵便も可
【応募先】
岡崎市視聴覚ライブラリー

【募集部門】
(1) 一般の部(高校生を含む)
(2) 学校教育の部
ビデオ教材・デジタルコンテンツ教材

(3) 中学生の部
ビデオ作品・デジタルコンテンツ作品

【応募条件】※主なもの
・テーマは自由。
・教材・作品は応募者の自作(中学生の部については、応募者が主体となって制作したもの)であること。
・取材・撮影対象者の許諾、BGM・効果音・地図・写真複製に関する著作権処理については、制作者の責任において全てクリアしておくこと。

・学校教育の部、中学生の部においては、プログラミング学習に関わる教材・作品の応募も可とする。